沿革

1999
- 4月 ソフトバンク(株)の中間持株会社として、金融関連分野における事業活動を統括するソフトバンク・ファイナンス(株)を設立。
- 7月 ベンチャーズ・インキュベーション事業を行うことを目的として、ソフトバンク・インベストメント(株)(現 SBIホールディングス(株))を設立。
- 10月 イー・トレード証券(株)(現 (株)SBI証券)がインターネット取引を開始。
- 11月 ソフトバンクベンチャーズ(株)(現 SBIインベストメント(株))を完全子会社化。

2000
- 7月 当時日本最大規模となる出資約束金総額1,505億円のソフトバンク・インターネットテクノロジー・ファンドを設立。
- 9月 イー・トレード(株)が大証・ナスダック・ジャパン市場に上場。

2002
- 2月 東京証券取引所市場第一部に上場。

2004
- 7月 モーニングスター(株)(現 SBIグローバルアセットマネジメント(株))を子会社化。

2005
- 7月 ソフトバンク・インベストメント(株)をSBIホールディングス(株)に商号変更し、持株会社体制へ移行。
- 9月 初の海外拠点として中国北京市に駐在員事務所を開設。
- 10月 児童の福祉向上・自立支援を目的とした財団法人SBI子ども希望財団を設立。

2006
- 8月 ソフトバンク(株)が子会社を通じて保有していた当社の全株式を売却。

2007
- 2月 アジア地域への投資拠点としてシンガポールにSBI Ven Capital Pte. Ltd.を設立。
- 9月 住信SBIネット銀行(株)が開業。

2008
- 1月 SBI損害保険(株)が営業開始。
- 4月 SBI大学院大学開校。
- 8月 (株)SBI証券を完全子会社化。
- 11月 FX取引のマーケットインフラを提供するSBIリクイディティ・マーケット(株)がサービス提供開始。

2012
- 3月 中国大連市に中国事業統括会社として思佰益投資有限公司を開業。
- 4月 SBIアラプロモ(株)が開業。
- 5月 SBI FXトレード(株)が開業。
- 6月 対面チャネルで金融商品・コンサルティングを提供するSBIマネープラザ(株)が開業。

2013
- 3月 韓国の(株)現代スイス貯蓄銀行(現 (株)SBI貯蓄銀行)を連結子会社化。

2015
- 10月 タイ王国における初のインターネット専業証券会社となるSBI Thai Online Securities Co., Ltd.が開業。
- 12月 フィンテック事業領域のベンチャー企業に投資する「Fintechファンド」を設立。

2016
- 2月 SBI生命保険(株)が新規の保険引受を開始。

2017
- 8月 ロシアの商業銀行(現 SBI Bank LLC)を完全子会社化。

2018
- 1月 「SBI AI&Blockchainファンド」を設立。
- 6月 SBI VCトレード(株)が暗号資産の現物取引サービス「VCTRADE」の提供を開始。
- 9月 SBIインシュアランスグループ(株)が東証・マザーズ市場に上場。

2019
- 9月 (株)島根銀行と資本業務提携。地方創生に向けた地域金融機関との連携を本格化。

2020
- 4月 カンボジアのSBI LY HOUR BANK PLC.(現 SBI BANK (CAMBODIA) PLC.)が商業銀行ライセンスを取得。
- 4月 SBIグループとSMBCグループが戦略的資本業務提携を発表。
- 4月 幅広い産業における革新的技術・サービス領域を主な投資対象とした「SBI 4+5ファンド」を設立。
- 6月 レオス・キャピタルワークス(株)を連結子会社化。
- 8月 地方創生パートナーズ(株)を4社のパートナー企業と共同設立。

2021
- 4月 SMBCグループと合弁で大阪デジタルエクスチェンジ(株)を設立。
- 4月 SBI金融経済研究所(株)を設立。
- 9月 大阪本社を設立。
- 12月 (株)新生銀行(現 (株)SBI新生銀行)を連結子会社化。

2022
- 4月 東京証券取引所プライム市場へ移行。
- 10月 SBIリーシングサービス(株)が東京証券取引所グロース市場に上場。

2023
- 3月 住信SBIネット銀行(株)が東京証券取引所スタンダード市場に上場。
- 4月 レオス・キャピタルワークス(株)が東京証券取引所グロース市場に上場。
- 9月 (株)SBI証券がインターネットコースのお客さまを対象として、オンラインの国内株式売買委託手数料の無料化(ゼロ革命)を実施。
- 11月 最大1,000億円規模の新たな旗艦ファンド「SBIデジタルスペースファンド」を設立。
- 12月 大阪デジタルエクスチェンジ(株)が国内初のセキュリティ・トークン取引市場「START」の運営を開始。

2024
- 2月 SBI Middle East Limited LLCを設立。

2025
- 2月 Solaris SEを連結子会社化。
- 3月 (株)SBI新生銀行の公的資金返済に関する「確定返済スキームに関する合意書」を締結。
- 5月 SBIネオメディアホールディングス(株)が開業。
- 5月 当社とNTT(株)が資本業務提携を発表。
- 7月 (株)SBI新生銀行の公的資金を完済。
- 9月 SMBCグループと(株)Oliveコンサルティングを共同設立。
- 10月 住信SBIネット銀行(株)が実施する自己株式取得に応じ、当社が保有する同行の全株式を譲渡。
- 10月 カンボジアの商業銀行SBI LY HOUR Bank(現 SBI BANK (CAMBODIA) PLC.)を完全子会社化。
- 12月 (株)SBI新生銀行が東京証券取引所プライム市場に再上場。